

天龍村議会だより

議員と村民の交流会をおこないました！

もっと身近な議会にするには？

4/16
(木)

議員と山村留学保護者をはじめとする移住者が集まり「議会との距離感」や「これからの村のためにできること」を話し合いました。その主な内容を、わかりやすくまとめました！



① 見える議会

議会の活動や決定が、村民にわかりやすく伝わること



- ✓ 議案の内容や、村の生活への影響をわかりやすく説明します
- ✓ 議会だよりは毎月発行（簡易版）に！
- ✓ ホームページ・SNS・動画も活用して、いろいろな方法で情報を届けます

② 関われる議会

村民が気軽に参加し、意見を届けられること



- ✓ 議会の傍聴をもっとしやすくします
- ✓ 意見や提案を気軽に届けられる仕組みをつくります
- ✓ 対話集会を定期的で開催し、みなさんの声を聞きます
- ✓ 議会をサポートしてくれる「議会サポーター」制度をつくります

③ なれる議会

誰もが議員を目指せる、やさしい環境をつくること



- ✓ 若い人・女性・移住者も挑戦しやすい環境を整えます
- ✓ 活動に対する負担や不安を減らしていきます
- ✓ さまざまな経験や考えが議会に生かされるようにします

話し合いで
出た
村民の声

議案名だけでは、内容や生活への影響がわかりにくい！



議会の活動や議員さんの仕事が見えにくいと感じる…



もっと気軽に話したり、意見を言える場がほしい！



立候補するのは大変そう…誰でもなれるのかな？



みなさんの声で、村の未来をつくりたい！



議会ってどんな役割？

- 行政の仕事をチェックし、ムダや不正を防ぐ
- 予算や条例（ルール）を話し合い、決める
- 村民の声を聞き、行政に届ける
- 村の未来を考え、よりよい選択をする



議会は、村のみなさんと一緒につくるものです。

これからも、対話を大切にしながら、もっと身近で信頼される議会を目指していきます！



4/6
(月)

祝入学



天龍村立小中学校



どんぐり向方学園

4/17
(金)

福祉施設中間報告会



令和2年度に策定した計画から5年が経過し、施設の老朽化や人材不足、施設利用の低下などへの対応が課題となっていることから、計画改定に着手しました。

中間報告会では、社会福祉法人北アルプスの風・神谷理事長より「ケアリゾート計画」が提案されました。あわせて、信州大学寺内研究室の学生チームからは、「天龍ウェルケアの里」として、ケアと交流・まつりと農業・健康と挑戦の3つの拠点の中核とした複合型福祉ネットワーク計画が発表されました。今後は、令和8年度中の基本構想の構築を目指し、検討が進められます。

4/22
(水)

区長会（正副議長参加）



今年1年お世話になる各地区の区長さんが集まって、村から事業の説明などを聞いて共有したり、区長さんからのご意見を聞いたりしました。

4/22
(水)

県境域開発協議会総会『愛知・長野・静岡
県境を跨ぐ山村共住圏の創造』

4/28
(火)

天龍村誕生70周年記念事業実行委員会（第一回）

※議長のみ参加

編集後記

議会では、村の未来につながるさまざまなテーマについて調査・検討を重ねています。これからも、皆さまに分かりやすくお伝えしながら、より良い村づくりに向けた取組をお届けしてまいります。今後の議会広報にもぜひご注目ください。

副編集長：熊谷よし江